

システム・コーチング®(ORSC®)知的財産ガイドライン

2017年6月 (株)ウエイクアップ CRR ジャパン 作成

<概要>

【1】本ガイドラインの目的

【2】知的財産使用についての方針

【3】商標・ロゴについて

【4】ORSC®コンテンツの使用について

- (1)システム・コーチング® (ORSC®)セッション
- (2)研修・トレーニング・ワークショップなど
- (3)システム・コーチング®体験会・説明会
- (4)配布資料・プレゼン資料
- (5)書籍・ウェブサイトなど
- (6)その他

【5】よくある質問(FAQ)

【1】本ガイドラインの目的

CRR ジャパンはシステム・コーチング®(ORSC®)を学んだ皆様が社会のそれぞれの現場においてシステム・コーチング®を実践し活躍していかれることを期待しています。このガイドラインはその活動を支援しつつ、ORSC®の創設者やその源流となる智慧を尊重し、それぞれの関係者にとっての「Right Relationship™(正しい関係)」を創っていくことを目的としています。

【2】知的財産使用についての方針

CRR ジャパンをブランドとして有する株式会社ウエイクアップ(以下ウエイクアップ)は、ORSC®コース内で使用された教材の著作権を含むすべての権利を有します。

ウエイクアップから書面による許諾をうけることなく、その目的を問わず、どのような形態であっても、この教材を複製、模倣または譲渡すること、またデータベースあるいは検索システムに保存することは、禁じられています。

皆様がシステム・コーチング®を実践するときには、ORSC®教材の内容を自由にお使いください。ただし、本教材を用いてシステム・コーチング®を教えること、あるいは別の研修教材に組み入れることについては、ウエイクアップの知的財産の保護、ならびに、今後 ORSC®プログラムを受講される方々の学びの最大化の観点から、お控えくださいますようお願い申し上げます。

ウエイクアップは、ORSC®の概念や方法論が、より多くの実践を通して進化し、幅広く応用されていくことを願っています。同時に、ORSC®およびそのトレーニングの概念や方法論が、一貫性をもって高いクオリティで伝えられるように、その環境を守りたいと考えています。

本ガイドラインに沿った使用をされていない場合には法的措置を受ける場合もありますので、よくお読み頂いて、自覚をもって使用して頂きますようお願いいたします。

ORSC®の教材及びコンテンツの取扱いに関してご質問があれば、以下にご連絡ください。

株式会社ウエイクアップ CRR ジャパン

〒141-0032 東京都品川区大崎 5-10-10

大崎 CNビル 6階

Tel: 03-5436-1063

Email: info@crrjapan.co.jp

【3】商標・ロゴについて

・ 下記のはウエイクアップ CRR ジャパンの登録商標です。

※英語表記に関しては、大文字小文字を問わず登録商標です。

ORSC®(Organization & Relationship Systems Coaching®)
システム・コーチング®
第三の存在®

ランズ・ワーク®
関係性システムの知性®
RSI® (Relationship Systems Intelligence™)
Right Relationship™ (正しい関係)

HP、チラシ等でこれらの登録商標を使用する場合は、必ず下記文面を例にして記載してください。

「○○○○®は、株式会社ウエイクアップ CRR ジャパンの登録商標です。

より詳しくお知りになりたい方は、CRR ジャパンのホームページをご覧ください。

<http://www.crrjapan.co.jp/>」

・ロゴについてはウエイクアップ以外の方が使用することはできません。

・資格の表記

ウエイクアップでは資格コースを終えて認定を受けられた方に以下の資格表記を使っています。

→ CRR グローバル認定 組織と関係性のためのシステムコーチ(ORSCC)

【4】ORSC®コンテンツの使用について

皆様の活動にとって ORSC®がお役に立つことは、CRR ジャパンの願いです。

ただし、ORSC®を実践できるコーチやリーダーの育成は、株式会社ウエイクアップ CRR ジャパンが CRR Global からのライセンスを得て行っている株式会社ウエイクアップ及び、株式会社ウエイクアップと契約しているファカルティのみに限定されていますので、皆様が、システム・コーチング®セッションや、システム・コーチング®体験会・説明会において、その参加者へ ORSC®を実践・提供できるように教えることはできません。

以下は、皆様の様々な活動場面において ORSC®コンテンツを使用いただく際に意識していただきたい内容です。

(1)システム・コーチング® (ORSC®)セッション

●システム・コーチング®セッションとは

関係性のある「システム」(組織のチーム、家族、コミュニティなど)に対して ORSC®のツールやスキルを用いて行うコーチングの場のこと

参考)「システム」とは (基礎コースより)

「共通の目的や独自性(アイデンティティ)を持った相互に影響を受け合う人々の集まり」

●ツール・スキルの使用について

セッションにおいてご自身が学ばれた ORSC®のツールやスキルを用いるのは自由です。ただし、「教育」のスキルを実践する際は、以下の区別をお願いします。

* セッションにクライアントが取り組みやすくするための「文脈設定」(ツールの目的、意義の説明、ORSC®の効果の提示など)が「教育」のスキルです。また、クライアントに「関係性システム」の知性®(RSI™)を高めってもらうためにコンセプトや研究結果を提示すること(3つの現実レベルやゴットマン博士の研究結果など)も「教育」のスキルにあたります。

* 一方、クライアント自身が ORSC®を実施・提供できるように教えることは、「教育」のスキルには該当せず、前述のとおり、皆様が 各々の活動場面で参加者に対して、ORSC®を実践・提供できるように教えることはできませんのでご注意ください。

●マニュアルの使用について

システム・コーチング®の場において皆様が ORSC®のマニュアルを参考にしながらコーチングを行うのは問題ありません。ただし、クライアントに提示する資料としてマニュアルを複写・複製して使うことはお控え下さい。ワークシート(紙面上のコンステレーションなど)が必要な場合には、マニュアルを参考にしてご自身で作成して用いて下さい。

(2) 研修・トレーニング・ワークショップなど

●研修・トレーニング・ワークショップとは

参加者の方が講義、教材、体験を通じて、特定のコンテンツもしくは自分自身や自分のシステムに対する気づきや学びを得るための場です。

●ツール・スキルの使用について

研修・トレーニング・ワークショップの中で参加者がお互いの関係性を深めるもしくは自分自身の属するシステム(=関係性)を見直し、気づきや学びを得てもらうためにツールやスキルを使うのは問題ありません。ただし、テキスト・投影資料などに「出典 CRR ジャパン ORSC®プログラム」の記載をお願いします。

(3) システム・コーチング®体験会・説明会

●システム・コーチング®体験会・説明会とは

ORSC®の普及及び ORSC®案件創出を目的として、参加者が ORSC®を知るもしくは体験するために創られた場です。

●出典・知的所有権の明示について

システム・コーチング® (ORSC®)が CRR ジャパン及び CRR グローバルの知的財産であることを

口頭で説明するか、配布・投影資料での明記をお願いします。

● ツール・スキルの使用について

参加者が ORSC®セッションを(疑似)体験したり、自分自身が属するシステムについて、ORSC®のコンセプトを通じて気づきや学びを得る、もしくは参加者同士のお互いの関係性を深めるためにツールやスキルを使うのは問題ありません。

(4) 説明資料・配布資料・プレゼンテーション資料

【使用いただけること】

- ① 個人の活動として(ご自分のパートナーや職場のメンバーとの関係性の向上など)作成する説明資料の中で、ORSC®のマニュアルやプログラム、もしくは ORSC®インスティテュートを通じて知り得た内容を使用する場合、「出典 CRR ジャパン ORSC®プログラム」と出典を明記した上で、ご使用いただけます。
- ② システム・コーチング®の実践家として、クライアントに対して作成する配布資料やプレゼンテーション資料の中で、ORSC®のマニュアルやプログラム、もしくは ORSC®インスティテュートを通じて知り得た内容を使用する場合、「出典 CRR ジャパン ORSC®プログラム」と明記した上で、ご使用いただけます。
- ③ 皆様が個人的目的および実践家としてシステム・コーチング®を行う際に CRR ジャパンのホームページの内容を使用する場合は、「出典 CRR ジャパン ORSC®プログラム」と明記した上で、使用いただけます。

【使用いただけないこと】

- ① CRR ジャパンの事前の書面による許可なく、コーチやトレーナー、組織のリーダーなどに対して、システム・コーチング®について教える、またはご自身のコンテンツの一部としてシステム・コーチング®を教える目的で、配布資料やプレゼンテーション資料に ORSC®のマニュアルやプログラム、もしくは ORSC®インスティテュートを通じて知り得た内容を使用することはできません。
- ② CRR ジャパンの事前の書面による許可なく、マニュアル、ホームページ、ORSC®インスティテュートの内容を、修正、賃借、配布、ライセンスの貸与をすることは認められません。また、①から③の目的以外で内容の全てまたは一部について複製と転用することは認められません。

(5) 書籍・ウェブサイト・SNS など

【使用いただけること】

- ① 書籍やウェブサイトなどで ORSC®のマニュアルやプログラム、もしくは ORSC®インスティテュートを通じて知り得た内容を使用する場合は、まず CRR ジャパンの事前の書面による許可を受け、「出典 CRR ジャパン ORSC®プログラム」と明記した上で、使用することができます。

- ② ORSC®プログラムの中で紹介されている内容で原典が他にある内容について引用する場合は、その原典を明記した上で使用することができます。例えば、メタスキル、ディープデモクラシー、3つの現実レベルなどについて、「出典アーノルド・ミンデル博士 プロセスワーク」と明記してください。

【使用いただけないこと】

- ① CRR ジャパンの事前の書面による許可なく、ORSC®のマニュアルやプログラム、もしくはORSC®インスティテュートを通じて知り得た内容についての修正、変更、創作したものを出版、配布、貸与、サブライセンスすることは認められません。

(6)その他

SNSなどで、ORSC®プログラムを通じて得た経験をシェアする場合、「CRR ジャパン ORSC®プログラム」の名前を出していただくことができます。ただし、ご自身の気づきや学びに焦点をあて、マニュアルやプログラムの内容については言及を控えてください。新しく学ぶ人たちへの配慮をお願いします。

以上です。

CRR ジャパンにとって、皆様との「Right Relationship™(正しい関係)」を創っていくことはとても大切です。もし、少しでもわかりにくいことや気になることがありましたら、いつでもお気軽にご連絡ください。

皆様のご理解とご協力を賜りますよう、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

CRR ジャパン マネジメントチーム